

# 日語慣用句型

(上)

中國科學技術大學

一九七四年十二月

編輯：北京大學東語系  
印刷：中國科學技術大學印刷廠  
發行：中國科學技術大學印刷廠發行組

編號：747074 單價：0.73元

目 録

あ 行

✓1	(動詞過去式)あげく(に).....	1
2	あてがある.....	
3	あてが(も)ない.....	
4	(体言を)あてにする.....	2
5	(体言が或は)あてにならない.....	
6	あてになる.....	3
✓7	(という)あてもなく.....	
8	あながち...ない.....	
✓9	あまり(形容詞連用形、動詞否定形).....	4
✓10	(用言假定形)いいのに.....	5
✓11	いうまでもない.....	
✓12	(動詞連体形)以外(に)ない.....	6
✓13	(体言或動詞連体形)以外には...ない.....	
14	いかなる(体言)といえども.....	7
15	いかに...(用言終止形)か.....	8
16	いかに...(動詞終止形、サ変動詞す)べきか.....	
17	いかにも...(体言、連体形)らしい.....	9
18	いくらか(用言連体形)ようだ.....	
✓19	いくら(体言)でも.....	10
✓20	いくら...(用言連用形)(ても)...ない.....	
21	いざという時.....	12
22	(動詞終止形或過去式)以上.....	
23	一に(句)二に(句).....	13
✓24	一向...(否定形)ない.....	
25	いったい...か.....	
26	(連体形)一方.....	14
27	(連体形)一方だ.....	15
28	一方では...、一方では.....	16

29	一方では……, 一方では……	16
✓ 30	いままでにならない……	17
31	いやというほど……	
✓ 32	いわば……(の)だ……	18
✓ 33	いわんや……においておや……	
✓ 34	(〔体言の〕或動詞連体形)うえて(に、には)……	
✓ 35	(動詞過去式)うえて(に)……	19
36	(用言連体形)うえに(うえ)……	20
37	(動詞過去式)うえは)……	21
38	(動詞意志形)う(よう)が(動詞意志形)う(よう)が……	
39	(用言連体形或体言のうち(に))……	22
40	(否定形現在式)うちに……	23
41	(動詞意志形)う(よう)ではないか(じゃないか)……	24
42	(動詞意志形)う(よう)としても(…否定形)……	25
43	(動詞意志形)う(よう)と(は)しない……	26
44	(動詞意志形)う(よう)とする……	27
45	(動詞意志形)う(よう)とは思わない……	28
46	(動詞意志形)う(よう)にも(同一動詞可能態否定形)……	
47	(おいそれと(は)…否定式)……	29
48	(連体形或〔体言の〕)おかげだ(です)……	
49	(敬詞)おきに……	30
50	おそらく……(終止形或体言)だろう……	31
51	(過去式)覚えはない……	
52	思いもよらない……	32
53	おろか……(さえ、まで、も)……	

か 行

54	(体言)があるものか……	33
55	(体言)があれば……(体言)もある……	
56	(体言)が(は)いやだ……	
57	(句)か……(句)か……	34

58 (体言)が気になる	35
59 (体言)がきらいだ	36
60 (用言連体形)かぎり	
61 (体言)がこわい	37
62 (体言)がすきだ(ではありません)	38
63 (句)か、それとも…(句)か	
64 (動詞連用形、名詞)がちだ	39
65 (体言或用言連体形)かという(かといえ、かといつたら)	
66 (終止形)かどうか	
67 …かどうかわからない(かどうかわからない)	41
68 (体言或用言終止形)かと思う(かと思えば、かと思つたら)	42
69 (動詞連体形)か(同一動詞否定形)ないか	43
70 (動詞連体形)(同一動詞否定形)ないかに(ないうちに)	44
71 (体言)がなければ…(体言)はない	45
72 かならずしも…ない	
73 かならずしも…とはいえない	46
74 かならずしも…とは限らない	
75 かならず…(否定形)なければならぬ	47
76 必らず…にちがいない	
77 が…のは…からである	
78 …が…のは…ためである	48
79 (用言終止形)かのように	49
80 (体言)がほしい	50
81 (体言或用言終止形)かもしれない	
82 (体言或用言終止形)かもわからない	52
83 …が(は)やっとだった	
84 (体言或用言連体形)が故に	53
85 (動詞連体形)がよい	
86 (用言終止形)からこそ	54
87 (体言)からして	55
88 (体言)からすると	56
89 (体言)からすれば	57

90 (用言終止形)からといって(からつて、からとて)…ない(な)…	58
91 ……から……にいたって(にいたるまで)……	60
92 ……から……にかけて……	
93 (用言連体形)からには……	61
94 ……から……へ(と)……	62
95 ……から……まで……	
96 (体言)から見ると……	63
97 (体言)から見れば……	64
98 (体言)から(句)ようにといわれました……	
99 かりに…(用言過去式)としても……	65
100 (体言の)かわりに……	66
101 (用言連体形)かわりに……	
102 (動詞連体形)気がする……	67
103 (体言に)気がつく……	68
104 聞くところによれば(……そうだ……らしい。)	
105 (体言)切つての……	
106 (動詞連体形)气でいる……	69
107 (動詞連体形)気になる……	70
108 (動詞連体形)気は(が)ある……	
109 (動詞過去式)きり……ない……	71
110 (用言終止形或〔体言の〕)くせに……	72
111 口にする……	
112 (動詞連体形)くらいなら(動詞連体形)方がいい……	73
113 (体言)くらい……(体言)はない……	
114 けっして……(体言或形動詞干)……	74
115 けっして……(用言否定形)ない……	75
116 けっして…(体言)はない……	
117 見当がつかない……	76
118 (体言)こそ…(体言)である……	77
119 (動詞過去式)ことがある……	
120 (形容詞連体形)ことがあればあるものだ……	78
121 (動詞連体形)ことが(の、は)できない……	

122	(動詞連体形) ことが(の、は)できる	79
123	(動詞過去式) ことが(は)ない	80
124	(用言連体形) 或(体言の) ことではない	81
125	毎 <small>毎</small> に	82
126	(動詞連体形現在式) ことにする	
127	(動詞過去時) ことにする	83
128	(動詞連体形) ことになる	84
129	(形容詞連体形) ことには	85
130	ことによると	かもしれない
131	(動詞連体形) ことは(には) (同一動詞連体形) のですが	86
132	(動詞連体形) ことはない	87
133	これ以上	(否定形) 88
134	これでやっ <small>と</small>	

さ 行

135	(動詞連用形) さえすれば	89
136	(体言) さえ(假定形) ば	90
137	さすがに	だけあって
138	さぞ	でしょう 91
139	さながら	ようだ
140	さもなければ(さもないと)	92
141	(動詞否定形) ざるをえない	93
142	しかたがない	
143	(用言連用形+て) しかたがない	94
144	(体言) しかない	95
145	(体言) しか(動詞否定形) ない	
146	すこしも	ない 96
147	(動詞否定形) ずにはこられない	97
148	(句) すると	
149	(用言終止形) そうだ	98
150	(動詞連用形) そうだ	99
151	(動詞連用形) そうもない	100

152	(句)そのかわり(に)(句).....	101
153	それからというもの.....	
154	それで(それだから).....	103
155	それも(は)そのはずです.....	
156	それはそれとして.....	104
157	それほど.....ない	105

た 行

158	たいして.....(体言)ではない.....	105
159	たいして(用言否定形)ない.....	
160	(動詞連用形)たいと思います.....	106
161	(動詞連用形)たくても(同上動詞可能态否定形).....	
162	動詞可能态だけ(同一動詞).....	107
163	(否定的假定式).....だけだ.....	
164	(体言或動詞連体形)だけでなく、(体言或格助詞)も.....	108
165	(体言或動詞連体形)だけでなしに.....	
166	(体言或動詞連体形)だけでも.....	109
167	(体言或動詞連体形)だけに(だけであって).....	
168	(用言連体形)だけの.....	110
169	ただ(体言或用言連体形)だけである.....	
170	ただの(体言).....ではない.....	
171	たとえ...(用言連用形)ても.....	111
172	たとえ(体言)でも.....	112
173	たとえ.....(用言連用形)ても.....ない	
174	たとえ.....(動詞意志形或形容詞連用形)とも.....	113
175	たとえ(用言終止形)にしろ(せよ).....	
176	だとすれば.....	
177	(体言)だの.....(体言)だの.....(など).....	114
178	(動詞連体形)たびに.....	
179	多分.....だろう.....	115
180	(動詞連体形)或(体言の)ために(は).....	116
181	.....ためになる.....	

182	( 动词連用形 ) たらいい	116
183	( 动词連用形 ) たらきりがいい	117
184	( 动词可能态連用形 ) たらこの上もない	
185	( 用言連用形 ) たら ( 或假定形ば ) ( 同一用言 ) だけ	
186	( 动词連用形 ) たらどうですか	118
187	( 用言連用形 ) たら ( 連体形 ) までだ	119
188	( 动词連用形 ) たりする	
189	( 动词連用形 ) たり ( 动词連用形 ) たりする	
190	誰ひとり ない	120
191	( 体言 ) だろうが ( 体言 ) だろうが	121
192	たんに だけではない	
193	ちっとも ( 用言連用形 ) ない	
194	ちょうど ( まっ ) 最中だった	122
195	( [ 体言の ] 或动词連体形 ) ついでに	
196	( 动词連用形 ) つつある	
197	……つもり ( という ) ことだ	123
198	( 用言連体形 ) つもりだ	
199	( 动词过去时 ) つもりだ	124
200	( 动词連体形 ) つもりはない	
201	( 动词連用形 ) てあげる ( てやる )	125
202	( 他动词連用形 ) てある	
203	( 体言 ) てある ( であり ) ( 体言 ) でもある	126
204	( 体言 ) てあれ ( 体言 ) てあれ	
205	( 体言 ) てあろうと であろうと	127
206	( 动词連体形 ) ていただく ( てもらう )	
207	( 动词連用形 ) て ( は ) いられない	128
208	( 动词連用形 ) ておく	
209	( 用言連用形 ) てかなわない	129
210	( 动词連用形 ) てから	
211	( 动词連用形 ) て ( から ) ……はじめて	130
212	( 动词連用形 ) てください	131
213	( 动词連用形 ) てくださいますか	
214	( 动词連用形 ) て下さる ( てくれる )	132

あ 行

[ 1 ] ( 動詞過去式 ) あげく ( に ) = ……的結果; 最后……。

例 1、<sup>さんじよせ</sup>三条石の少年工たちはこきつかわれた<sup>あげく</sup> ( に ) <sup>かたわ</sup>片輪になつた者も少なくなかつた。 三条石的童工被任意驅使，最后不少人变成了殘廢。

例 2、地主はわたしの父をさんざん榨取した<sup>あげく</sup> 年をとると<sup>お</sup>追いだしてしまつた。 地主狠狠剝削我的父亲，最后当我父亲年老了，就把他撵出去了。

例 3、旧社会でさんざん苦勞した<sup>あげく</sup> かれは重い病氣にかかつてしまつた。 在旧社会，他受尽了折磨，最后得了重病。

例 4、みんなで相談した<sup>あげく</sup> しばらく會議をひらかないことにした。 大家商量的結果，決定會議暫時停止。

例 5、さんざん<sup>か</sup>深した<sup>あげく</sup> ( に ) 自分のポケットの中にあるのに気づいた。 大找了一道，最后想起来是在自己的口袋里。

[ 2 ] あてがある = 有把握; 有指望。

例 1、僕には尋ね当てる<sup>あて</sup>があるのだ。 我有把握找到的。

例 2、あなたは資料を借りられる<sup>あて</sup>があるのか。  
你有指望借到資料嗎？

例 3、佐藤が出かけていくからには何か<sup>あて</sup>があるに<sup>ら</sup>がいない。  
佐藤既然要出去，一定会有什么指望。

[ 3 ] あてが ( も ) ない = 沒有希望; 沒有把握; 沒有指望。

例 1、何時帰るか<sup>あて</sup>がありませんから先に休んでください。  
因为拿不准几点钟回来，請先休息吧！

例 2 どこへ行<sup>つ</sup>たら彼と会えるか、という<sup>あて</sup>もない。  
不知道到哪儿才能碰到他。

例3、野田<sup>のど</sup>老人は就職<sup>しゅうしつ</sup>のあてがないので自殺<sup>じそつ</sup>しようと思った。

野田老人因为找工作没有指望，而企图自杀。

例4、旧社会では大学を卒業しても職がみつかるというあてもなかつた。 在旧社会，大学毕业也没有希望找到工作。

例5、あてもない実験はやめた方がいいでしょう。

没有把握的实验不如不做为好。

[4] (体言を)あてにする = 相信……; 依靠……; 指望……。

例1、国の資金<sup>しきん</sup>をあてにしてはいけな、自力更生でやろう。

不能依靠国家的资金，要靠自力更生来干。

例2、かれのことばをあてにするとひどいめにあう。

如果相信他的话，就会倒大霉。

例3、かれは会議に出ても人の発言をあてにするだけで自分の意見<sup>いけん</sup>は、めったにのべない。 他即使参加会议，也是指望别人去发言，很少发表自己的意见。

例4、太郎<sup>たろう</sup>がやっと就職したので年老いた母親は息子の給料<sup>きゅうりょう</sup>をあてにしていた。 太郎好不容易找到了工作，因为年老的母亲一直在指望着儿子的工资。

[5] (体言が或は)あてにならない = 不可靠; 靠不住; 不可信; 没有把握; 不准确。

例1、ブルジョア新聞はあてにならない。 资产阶级报纸不可靠。

2、口ではいつも立派なことをいうが、<sup>ほん</sup>本もの革命家かどうかあてにならない。 嘴巴上尽说好的，但是不是真正的革命家，不可靠。

3、春の天気はあてにならない。 春天天气靠不住。(变幻无常)

4、彼の<sup>まお</sup>記憶はあてにならない。 他的记忆不可靠。

5、一<sup>つ</sup>たのんではおいたが、あてにならない。

总算是拜托了，但没有把握（不要指望）。

[ 6 ] あてになる = 可靠; 靠得住; 可以信任; 可以指望。 この語、50%の信頼

例 1、あてになる人をさがしてたのんだらどうですか。

找个靠得住的人，（把这件事）託給他怎么样？

2、中国の制品ならあてになるから買ったのだ。 因为中国生产的東西可靠，所以（我才）买了。

3、齋藤<sup>さいとう</sup>みたいな人間はあてになるもんか。 像齋藤这样的人怎么能信得过呢？

[ 7 ] ( という ) あてもなく = 漫无目的地; 沒有指望地。

例 1、当時、かれはどこへ行くというあてもなく地主の家を出た。

当时他並沒有投奔的地方，就漫无目的地从地主的家里跑出来了。

2、東京大空襲<sup>おとろい</sup>の時、両親をうしなった<sup>おと</sup>智子ちゃんはあてもなくさまよい歩いていた。 東京大空襲的时候，矢掉了双亲的智子，漫无目的地流浪。

3、彼はこれというあてもなく（なしに）東京に出た。  
他没有什么指望，就到东京来了。

[ 8 ] あながち……ない = 不見得……; 不一定是……。

例 1、あながち彼一人の意見ではない。 不一定就是他一个人的意見。

2、あながち<sup>ちん</sup>根拠<sup>こ</sup>のないことでもない。 不見得沒有根据。

3、君の言うこともあながち無理ではない。  
你听說的不一定是沒有道理。

- 4、まあ、そういう可能性もあるが、あながちそうとは限らない。  
当然，也有这种可能性，但也不见得是如此。

[ 9 ]あまり(形容詞連用形、動詞否定形)ない=不太……; 不常……;  
不……怎么……; 別……太……。

- 例 1、紅旗人民公社はあまり遠くない。 紅旗人民公社不太远。  
2、日本語の発音はあまりむずかしくない。 日语发音不太难。  
3、ほかのところあまり大きくない田圃も二、三か所あります。  
在另外的地方，还有两三块不太大的地。  
4、そういうことはあまり多くない。 那样的事不太多。  
5、ちかごろ彼はひじょうに忙しいので城内へあまり行かない。  
他最近很忙，不常进城。  
6、この問題はあまり重要ではない。 这个问题不太重要。  
7、あまり使われない文字は意味がはつきりせず、人にもわかりにくい。  
不常用的字，意思不清晰，人们也难懂。  
8、文章をいきいきと書くには、あまり使われない文字をさがさないことである。  
要想文章写得生动，不要找那些不常用的字。  
9、かれはいま、かぜひいてのどを痛めているからあまり歌わせないほうがいい。  
他现在感冒，嗓子疼，最好别让他唱得太多。  
10、かれは今、退院したばかりなのだからあまり働かせないほうがいい。  
他现在刚出院，最好不要让他太多活动。  
11、百年このかた帝国主義の侵略と封建制度の圧迫のもとに中国の民族工業はあまり発達せず、機械製紙工業はひじょうにたちおくれていた。  
近百年来，在帝国主义的侵略和封建制度的压迫下，中国的民族工业不太发达，机械造纸工业很落后。

- 12、<sup>きんか</sup>金訓華同志は目だ<sup>め</sup>つようなことがあまり好きではなかつた。  
金訓華同志不怎么喜欢(做)引人注目的事。

[10] (用言假定形) いいのに = ……該多好; 可惜沒有…; ……就好了。

- 例 1、一度<sup>ちがわ</sup>地下鉄を見学<sup>けんがく</sup>すればいいのに。 參觀一下地下鐵道該多好。  
2、この部屋はもう少し大<sup>おほ</sup>ければいいのに。 这屋子稍大一点就好了。  
3、はやく来ればいいのに。 假如早来了該多好啊(早来就好了)。  
4、こんなにひどくならない<sup>まじ</sup>うちに医者に見てもら<sup>ま</sup>うたらいいのに。 在不那么严重的时候去找医生就好了。  
5、ぐずぐずしてい<sup>ま</sup>ないで書けばいいのに。 不那么磨磨蹭蹭地写就好了。  
6、わからないことは、ためておかないで質問<sup>しつもん</sup>したらいいのに。 不懂的东西，別<sup>お</sup>延<sup>ば</sup>起来，当时就提出来問就好了。

[11] いうまでもない = 当然(要)……; 不用說; 沒有疑問; 不言自明。

- 例 1、社会主义革命が成功<sup>かち</sup>するのはいうまでもないことだ。  
社会主义革命要胜利是不容怀疑的(是当然的)。  
2、日本の革命が成功することはいうまでもない。  
日本的革命当然会成功。  
3、いうまでもなくわれわれは修正主義者と<sup>ていじ</sup>徹底的にたたかわなければならぬ。 沒有疑問，我們必須和修正主义分子作坚决的斗争。  
4、解放后、政治の面ばかりでなく、生活の面でも<sup>ついで</sup>向上したこと

はいうまでもない。解放后、不仅政治方面、就是生活方面也提高了、这是没有疑問的。

5、党の高級幹部こうきゅうかんぶはいうまでもなく、全党の同志せんとうも政治的に公明正大こうめいせいだいでなければならぬ。党の高級幹部不用説、全党的同志都应该在政治上光明正大。

6、学生たちはいうまでもなく、教師たちも体育活動たいいくに参加している。学生们不用説、就是教师们也要参加体育活动。

7、外国語を勉強する者は単語を覚えなければならぬのは、いうまでもない。学外语的人、没有疑問必須要记单词。

8、いうまでもなく汽車はいま横須賀線よこすかせんに多いトンネルの最初のそれへはいったのである。不用説也可以知道、火車现在是正在进入横須賀線許多隧道中的头一个隧道。

9、日光にっこうが大切であるのはいうまでもない。阳光重要、这是用不着説的。

[12] (動詞連体形) 以外いそか(に)ない = 只有……; 只好……; 除了……之外、没有別的办法。

例 1、侵略者しやうりやくは武力ぶりきによって打倒たうたうする以外いそか(に)ない。侵略者只有用武力把它打倒(侵略者除了用武力把它打倒、没有別的办法)。

2、実践じせんを通じて総合利用そうごうりようをやる以外いそか(に)ないという結論けつろんに達した。通过实践得出了只有搞综合利用的結論。

3、いまままで潰瘍性穿孔くわいじやうせんこうは开腹かいふくする以外いそか(に)ないといわれてきた。据説、过去潰瘍性穿孔只有开刀剖腹(除了开刀剖腹之外、没有別的办法)。

[13] (体言或動詞連体形) 以外いそかには……ない = 除了……以外、没有

(不)……。

例 1、世界観をまじめに改造する以外にはほかの方法がない。

除了認真改造世界観外，沒有其它的方法。

2、かれは根<sup>ね</sup>っからの利己<sup>りこ</sup>主義者だから自分以外には何の关心ももたない。 他是个彻头彻尾的个人主义者，除了自己对什么也不关心(示さない)。

3、日曜以外にはひまな日はない。 除了星期天外，沒有空閒(只有星期天有空閒)。

4、この箱<sup>はこ</sup>の中には着物<sup>まけ</sup>以外には外の物は入れていない。

这个箱子里，除了衣服外，沒有装其它的东西。

[14] いかなる(体言)といえども = 任何(不管是什么样的)……也(都)……。

例 1、いかなる国といえども他国<sup>たこく</sup>にたいして侵略<sup>しやくりやく</sup>、顛覆<sup>てんぷく</sup>、支配<sup>しはい</sup>、干渉<sup>かんじやう</sup>、侮辱<sup>おごそ</sup>をおこなう権利<sup>けんり</sup>はない。 任何国家都无权对另一个国家进行侵略、顛覆、控制、干涉和欺侮。

2、いかなる反动勢力<sup>たうどうしきりき</sup>といえども、われわれの战斗的<sup>せんとうてき</sup>団結<sup>だんけつ</sup>をうちやぶることはできない。 任何反动勢力也不可能破坏我们的战斗団結。

3、いかなる困难<sup>くわんなん</sup>といえどもわれわれの決心<sup>けっしん</sup>をゆるがすことはできない。 任何困难也不能动摇我们的决心。

4、いかなる弾圧<sup>だんあつ</sup>といえども人民の斗争<sup>しゆうせん</sup>の炎<sup>えん</sup>を消し止めることはできない。 任何鎮壓也不能扑灭人民斗争的火焰。

5、時代の流れ<sup>じがいのながれ</sup>は、いかなる反动勢力<sup>たうどうしきりき</sup>といえどもこれをおしとどめることはできません。 时代的潮流是任何反动勢力也无法阻止的。

[15] いかにか……(用言终止形)か=何等地……啊; 多么(大)的……啊;  
如何地……。

例1、わたしたちは学校で勉強するとともにいかに毛泽东思想で大学を改造していくかをつねに考えなければならない。我们  
必須經常考虑在校学习的同时如何用毛泽东思想去改造大学。

2、これをみてもかれの精神がいかにふかく人びとを感动させて  
いるかがわかる。看一下这个也就会明白他的精神多么深深地感动人啊!

3、わたしたちは、いかに多くの革命の先輩たちが革命のために  
犠牲になったかを忘れてはならない。我们不能忘记有多少  
革命先輩为革命牺牲了啊!

4、わたしたちにとって农村での試練がいかに大切なものであつ  
たかが、いまやっとわかってきました。现在才了解到，在  
农村的鍛煉对我们是多么重要啊!

5、労働者の団結の力がいかにすばらしいかは中国の建設ぶりを  
みればすぐわかる。工人阶级的団結的力量是多么地伟大，  
只要看一下中国的建設情况就会懂得。

6、ベチューン同志がいかに中国人民に感动をあたえたかは、毛  
主席の〈ベチューンを記念する〉という輝しい著作を読んでも  
わかる。讀一讀毛主席的光輝著作〈紀念白求恩〉，就可以  
了解白求恩同志給中国人民多么(大)的感动啊!

[16] いかにか……(動詞终止形、サ変動詞す)べきか=應該怎样(如  
何)……。

例1、友好試合では、いかに友誼と団結をふかめるべきかみんなは  
よく知っていた。大家知道在友好比賽中應該如何加深友誼  
和団結。